

「アトピー性皮膚炎治療におけるステロイド外用薬およびタクロリムス軟膏の使用実態調」調査概要
調査主体：NPO 法人皮膚の健康研究機構・調査研究事業

当 NPO 法人の利益相反について

特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構は、QOL（Quality of life）の観点から皮膚の健康を総合的に増進することを目的とし、皮膚疾患・皮膚の健康管理・治療・ケア等に関する調査・研究、実務研修、啓発支援、臨床試験支援を通じて適正な知識の啓発を目的として平成 20 年に発足した特定非営利活動法人です。「調査研究事業」では、医療に貢献できるエビデンスを追求し、皮膚の健康をテーマに最善の予防と治療法の構築を目指し活動しております。その活動資金は、主として企業、関係団体国民の皆様からのご寄付と協賛企業様の委託によってまかなわれています。

今回のアンケート調査は、当 NPO 法人のアトピー性皮膚炎の治療に関する調査研究事業の一環として、外部の専門家に委員会の組織を委託して実施します。また、委員会（専門家）に対しては、NPO 法人皮膚の健康研究機構と業務委託契約を締結している。

2015-2016 年度に寄付・協賛を頂いた企業一覧

【企業】

アクセヌ株式会社、アンファー株式会社、エル・シー・エス株式会社、オートグラス株式会社、ガルデルマ株式会社、サンスター株式会社、佐藤製薬株式会社、ジェイオーコスメティックス株式会社、ピアス株式会社、ビタミン C60 バイオリサーチ株式会社、ポーラ化成工業株式会社、マルホ株式会社、ロート製薬株式会社、伊藤光学工業株式会社、花王株式会社、株式会社 明治、株式会社 applause、株式会社 FTC、株式会社 HBC サイエンス研究所、株式会社アイ・ティー・オー、株式会社ウテナ、株式会社カネボウ化粧品、株式会社コーセー、株式会社ジェイメック、株式会社スキンキュア・ラボ、株式会社ノエビア、株式会社プロティア・ジャパン、株式会社ポーラファルマ、株式会社マナビス化粧品、株式会社伊勢半、株式会社資生堂、株式会社桃谷順天館、岩瀬コスファ株式会社、持田ヘルスケア株式会社、常盤薬品工業株式会社、東洋ビューティ株式会社、日本メナード化粧品株式会社、富士フィルム株式会社、グラクソ・スミスクライン株式会社、田辺三菱製薬株式会社

【団体】

日本皮膚科学会、日本美容皮膚科学会、日本化粧品学会、太陽紫外線防御研究委員会、日本化粧品工業連合会

特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構

東京都千代田区内神田一丁目 8 番 9 号

福田ビル 2 階

